

11 脱炭素時代のエネルギー政策

(52) 脱炭素時代の奈良県エネルギー政策

これまでは

自然災害時に備えたエネルギー供給、日常の節電対策、県内水素ステーション設置、バイオマス利活用対策等のエネルギー政策を進めてきました。

- スマートハウスの普及促進
- 事業所が行う省エネ設備導入への支援
- かしこいエネルギーの使い方についての啓発・連携
- 木質バイオマスの普及促進等、再生可能エネルギー資源の活用
 - ・ベレットストーブの実証稼働や木質バイオマス加工利用施設等の整備促進等、再生可能エネルギーの活用を推進しています。
 - ・早稲田大学との連携事業により、地域の森林資源を活用した地域のチップ工場を核とした、木質バイオマス導入の検討、森林資源を地域で循環させる仕組みを検討しました。
- 県内水素ステーション設置
 - ・県内初の水素ステーション開設に向け、民間事業者の建設事業に対する支援を実施し、**令和2年度中の整備が予定されています。**

近畿府県における温室効果ガス排出量と吸収量

府県名	温室効果ガス排出量(a)	CO ₂ 吸収量(b)	(b/a)
滋賀県	12,300千トンCO ₂	378千トンCO ₂	3.1%
京都府	14,620千トンCO ₂	662千トンCO ₂	4.5%
大阪府	56,140千トンCO ₂	83千トンCO ₂	0.1%
兵庫県	68,610千トンCO ₂	1,068千トンCO ₂	1.6%
奈良県	6,930千トンCO ₂	380千トンCO ₂	5.5%
和歌山県	16,740千トンCO ₂	367千トンCO ₂	2.2%

2050年までに「100%」にする

※排出量：各府県HP(2017データ)、大阪府のみ2016 ※吸収量：国連気候変動枠組条約事務局(2017)

もっと良くするために

2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにすることを旨とし、脱炭素エネルギー政策とCO₂吸収源の整備となる森林環境管理政策を両輪で実行します。また、国の「グリーン成長戦略」の動向を見据え、県条例の制定を視野に入れ、本県独自の制度設計に取り組みます。

1. 脱炭素エネルギー政策

- (1) エネルギーをかしこく使う [設備設置・導入支援、普及啓発] (26百万円)
- (2) バイオマスの利用を促進する (9百万円)
 - ・市町村等を対象とした木質バイオマスエネルギーを活用した地域内エコシステムの実現可能性調査。木質バイオマス燃料実態調査実施。
- (3) シュタットベルケを創出する
 - ・エネルギーの地産地消を進めるため、電力供給にドイツのシュタットベルケ(地域電力公社)の手法を導入することの可能性について検討開始。
- (4) 水素利用を促進する [普及啓発] (1百万円)

2. CO₂吸収源の整備となる森林環境管理政策

- (1) 適正な人工林の計画的整備 (484百万円)
- (2) 混交林の誘導整備 (194百万円)
- (3) 人材育成・確保 (330百万円)
 - 〔奈良県フォレスターアカデミー開校、奈良県フォレスター配置検討 出所者支援財団との連携、新規林業就業者の確保〕

令和3年度予算案 1,044百万円

IV 便利な「都」をつくる

～県土マネジメントを推進し、効率的で便利な交通基盤をつくる～

12 道路整備

- (53) 京奈和自動車道の整備
- (54) 京奈和自動車道関連(奈良エリア・西九条佐保線)
- (55) 京奈和自動車道関連(橿原・高田エリア)
- (56) 大和平野中心部 国道163号
- (57) 大和平野中心部 国道168号と周辺道路
- (58) 大和平野中心部 大和中央道
- (59) 大和平野中心部 阪奈道路結節点
- (60) アンカールート国道168号 五條エリア
- (61) アンカールート国道168号 十津川エリア
- (62) アンカールート国道169号 御所・高取エリア
- (63) アンカールート国道169号 川上・上北・下北エリア
- (64) 大和平野東部
- (65) 道路の維持管理の計画化・体系化
- (66) 奈良県の新しい道路整備の仕組み
- (67) 円滑な用地買収・用地補償

13 鉄道整備

- (68) 近鉄西大寺駅の高架化・近鉄奈良線の移設
- (69) JR新駅の設置と鉄道高架化
- (70) 鉄道駅バリアフリー化の促進
- (71) リニア中央新幹線「奈良市附近」駅の早期確定
- (72) リニア中央新幹線「奈良市附近」駅と関西空港接続新幹線

14 バス輸送環境整備

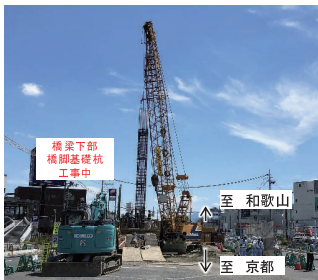
- (73) 路線バス輸送サービスの改善とバス停アメニティの向上

12 道路整備

(53) 京奈和自動車道の整備

これまで

全区間事業化され、工事着手されていない大和北道路(仮称)奈良北ICから(仮称)奈良IC間のトンネル部分以外の工事が進んでいます。



大和北道路(大和郡山市横田町)

(仮称)奈良IC～郡山下ツ道JCT間の
高架橋の下部工事の状況



大和御所道路(橿原市曲川町)

橿原北IC～橿原高田IC間の
高架橋の下部工事の状況

橿原北IC～橿原高田IC間は、平成29年3月末時点104件の未買収地がありましたが、令和3年1月末時点で8件まで減少しました。

もっと良くするために

用地買収に引き続き、協力するとともに、**トンネル部分の工事着手を要望**していきます。



○大和北道路(仮称)奈良北IC
～郡山下ツ道JCT(12.4km)

有料道路事業の導入(H30年度)で
奈良県内全線が事業化されました。
奈良国道事務所及びNEXCO西日本
と協力して事業推進を図ります。
・大和北道路は大和郡山市内でH31年3月に工事着手

○大和御所道路(橿原北IC
～橿原高田IC)(4.4km)

奈良国道事務所と協力して事業推進
を図ります。
・大和御所道路は橿原北ICから橿原高田IC間の高架橋
及び、大和高田バイパスにつながるランプ橋の工事を
推進中

用地買収に協力していきます。

- ・県土地開発公社は大和北道路及び大和御所道路の用地買収に参加します。県は大和御所道路の用地買収に参加します。
- ・県と国の「用地買収チーム」により積極的に買収を進め、**橿原北IC～橿原高田IC間の用地買収の早期完了を目指します。**

(53) 京奈和自動車道の整備

もっと良くするために



大和北道路(大和郡山市横田町)

(仮称)奈良IC～郡山下ツ道JCT間の
高架橋の下部工事の状況



大和御所道路(橿原市新堂町)

橿原北IC～橿原高田IC間の
高架橋の上部・下部工事の状況

令和3年度予算案 6,031百万円